

## 第一回総会議事録

日時・場所：4/18（日）11:30～ zoom

出席者（順不同、敬称略）

谷、向井、菅、徳力、中野、小早川、原田、沼澤、小田、森江、宮口、小林、  
上田、泉山、中井

### ●スプリント、ロングセレクション非常措置案

谷：（セレクションについて説明）

この総会で非常措置案を一つ定め、渉外が各校で承認を得る。その後、臨時総会で決定する。

前年度実績枠については多少変更の可能性あり。

ロングセレにおいて、京大3年の平岡・二俣は枠数に関係なく選出。

まず女子に関して、ロング・スプリントともに「諮問委員会において全枠推薦」を提案する。

向井：同意見である。

谷：賛成多数により決定。

続いて男子に関して、人数が多いため同様の案では諮問委員の負担が大きい。

向井：昨年は、「ロングおよびスプリント推薦基準における推薦度1の者は、本人に出場の意思があれば選手権出場者とし、残りの枠は前年度のセレクション通過者の所属比率にしたがって枠を分配する」という案を採用した。

谷：昨年はコロナ禍ということもあり、インカレの結果から枠を振るのはあまり適さない。

やはり諮問委員会による全枠推薦か。

代替大会は厳しいか。

向井：そもそも代替大会に指定できる大会がなく、指定したとしてもその大会が中止になる可能性が十分にあるので、代替大会は却下。

中野：諮問委員会に依頼する際に各選手が自身の過去の実績などを自薦するのはどうか。

谷：自薦は賛成である。

この案を女子においても提案して再投票。

賛成多数により決定。

中野：全枠推薦にした場合、男子については、今年の2回生などに不利があるのではないか。

谷：去年度のスプリントを参考にできないか。

向井：予選、決勝方式であった。

参加者が少ないのでスプリントの枠振りは不可能。

推薦がよいか。

谷：ロングに関して、選手権出場者は8月中に決定すべき。

8月に学連で代替大会を開くか。

不可能なら自薦。

向井：可能なら賛成である。

中野：スプリントセレ（7/17）以降は難しくないか。

谷：どちらかを8月中に開催か。

向井：スプリントセレも延期したら、さらに遅れが来るのでは。

谷：やはりインカレから割り振るのか、全枠推薦か。

男子スプリントは女子と同様に推薦。

賛成多数により決定。

続いてロング、やはり推薦か。

向井：仮に割り振るとしたら、2020のインカレにおいて平岡・二俣が6位以内で枠外での選出のため、難しい。

谷：こちらも推薦。

賛成多数により決定。

よって、男子スプリント、男子ロング、女子スプリント、女子ロング全て「諮問委員会において全枠推薦（ただし、選手による自薦も行う）」に決定。

資料を作成するので、各渉外は臨時総会までに承認を。

### ● 3N 計画特別予算の承認

中野：（3N 計画について説明）

NishiPRO への費用が2,041,882円かかるので、特別予算として総会にて承認をいただきたい。

その後、渉外には各校での承認もいただいてきてほしい。

賛成多数により承認。

### ● 定例戦開催数について

谷：6月までに2回か3回かを決める。

2回の場合、関西学連競技部による練習会を開催。

定例戦を2回にし、練習会の日程を決定することを提案したい。

学連は練習会に予算を使えるので、学連が開くべき。

向井：賛成。

中野：賛成。

谷：賛成多数により決定。

日程は7,8月がよいか。

中野：8月について、パーク以外は適さないか。

谷：ならばパークで開くのがよいか。

中野：また、3月あたりでは学連が開くメリットがない。

谷：8月で、マスターズ合宿や盆に被らない日を選ぶ。

8/20.21.22あたりか。

開催は決定したので、日時は幹事会のグループで決定することとする。

●各部局からの連絡

○幹事長：スプリントセレの場所・日程について、4月中に承認をもらう。

(LINEにて確認)

セレクション非常措置について、臨時総会までに承認をもらう。

○競技部：3N計画について、臨時総会までに承認をもらう。

●次回臨時総会日程調整

5月29日(土)21時～ zoomにて

セレクション非常措置の承認、3N計画の承認の確認